

夏季休業中の諸注意について

いよいよ児童が楽しみにしている夏休みに入ります。夏休みは児童の心身に適度な休養を与える大切な期間です。また、いろいろな経験や体験をし、自主自立の生活態度を培うよい機会でもあります。しかし、生活リズムの変化や開放的な雰囲気から気持ちが緩み、生活が怠惰になったり健康を損ねたりすることも起きてきます。そこで、各家庭におかれましては、下記の事項に注意して楽しい夏休みが過ごせるよう、お子様と読み合わせのうえ、夏休みを過ごしていただきますようお願いいたします。

記

1. 生活設計を立て有意義な日々を過ごしましょう。
(1) 学習計画を立てて、自主自学の態度を大切にしましょう。
(2) 健康を増進し、安全の保持に努めましょう。
(3) 家事の手伝いができるようにしましょう。
(4) 物や金銭を大事にし、上手に使いましょう。
2. 生活のリズムを崩さないようにしましょう。
充実した1日が過ごせるよう、早寝・早起き・朝ごはんを意識して生活しましょう。
3. 時と場に応じて、服装・言葉遣い・態度などを適切にし、礼儀正しくできるように家庭や社会生活の中で実践していきましょう。
4. 「こころ」の成長に悪影響をあたえる書物、映像に注意しましょう。
中・高学年になると、性的描写や暴力場面が露骨な本、映像に興味や関心を持つ児童がでてきます。人格形成に大切な時期、「こころ」に悪影響をあたえないようにしていきましょう。
5. 無断で外出しないよう保護者の許可（いつ、どこで、だれと、なにをするのか等）を得てから外出しましょう。
6. 戸外で遊ぶ時には、次のことに注意しましょう。
(1) 晴天時は必ず帽子をかぶり、こまめに水分をよく取って**熱中症に注意**しましょう。
(2) 児童だけで遠くに行かないようにしましょう。また、危険な場所では遊ばないようにしましょう。
(3) 危険なおもちゃやナイフ類の所持をしないよう気を付けましょう。
(4) 帰宅時刻を守り、午後5時以降の児童だけの外出はしないように心掛けましょう。

7. 家族で外出した際には、公共物を大切にし、公衆道徳を守る心・態度を大切にしましょう。
8. 児童をねらった犯罪も多発しているので、十分注意しましょう。
9. 花火遊びをする時には、花火に書いてある遊び方をよく読んで、安全面に気を付けましょう。
(1) 花火を人や家の方に向けることや、風の強い時・燃えやすい場所ではしないようにしましょう。
(2) 児童だけではなく、必ず大人と一緒に水を用意して広い場所でしましょう。
10. 定められた水泳区域以外では、泳がないようにしましょう。
(1) 海、川、沼、池などでは、特に注意しましょう。※河川の急な増水には十分に注意しましょう。
(2) 水難事故防止のため、大人の目の届かないところに行かないようにしましょう。**海水浴場が開設されていない海はライフガードがいないので、海辺で遊ぶ際は、お子さんから目を離さないようにしてください。**
11. 交通事故防止には万全の注意を払いましょう。
児童の交通事故の80％は、児童自身のルール違反と言われています。路上遊び、飛び出し、車の直前直後の横断などに多くみられるそうです。また、この時期は自転車の事故も多いので注意しましょう。そして、**自転車に乗る時には、安全のためヘルメットをかぶりましょう。**
12. 携帯電話の管理、使用については保護者の責任のもと、親子で十分話し合って、不正な使用をしないように注意しましょう。また、事故や非行に巻き込まれないように注意しましょう。
有害サイトへのアクセスで小・中学生が被害にあうなど全国で小・中学生の携帯電話の利用については大きな問題となっております。子どもの方が大人より使いこなす力があることを考え各ご家庭で判断してください。
13. 4年生からのiPadの使用については、お子さんと約束をして一日の使用時間を決めましょう。
14. 夏季休業中の電話対応時間は 月～金 8：30～13：00 となります。
※土・日及び8/10（月）～8/14（金）、8/24(月)は、学校休業日となっています。児童の命や安全に関わる重大事態など、真に緊急を要する場合には、

管理職学校携帯電話番号 090－5492－2333 までご連絡ください。